

Silk Test 14.0

Silk4J クイック スタ
ート チュートリアル

Micro Focus
575 Anton Blvd., Suite 510
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © Micro Focus 2013. All rights reserved. Silk Test は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2013 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。


2013-05-28

目次


Silk4J クイック スタート チュートリアル	4
Silk4J の起動	4
Silk4J プロジェクトを作成する	4
Insurance Company Web アプリケーションのテストを記録する	5
テストメソッドを再生する	6

Silk4J クイック スタート チュートリアル

このチュートリアルでは、Silk4J を使用し、動的オブジェクト解決を用いた Web アプリケーションのテストが行えるよう、導入手順をステップ by ステップで提供します。動的オブジェクト解決により、オブジェクトを検索し識別する XPath クエリを使用した、テスト ケースの記述が可能になります。

 **重要:** このチュートリアルでの作業をスムーズに完了させるには、Java および JUnit の基礎知識が必要となります。

説明をより簡潔にするため、本ガイドでは Silk4J がすでにインストールされており、<http://demo.borland.com/InsuranceWebExtJS/> から入手可能なサンプルの Insurance Company (保険会社) Web アプリケーションを使用することを前提にしています。

 **注:** Silk4J を実行するには、ローカルの管理者権限を持っている必要があります。


サンプルのスクリプトやアプリケーションの情報など、Silk4J の詳細については、『Silk4J ユーザー ガイド』を参照してください。このガイドを参照するには、Eclipse で **ヘルプ > ヘルプ目次** を選択し、**Silk4J ユーザー ガイド** をクリックします。

Silk4J の起動

1. **スタート > プログラム > Silk > Silk Test > クライアント > Silk4J** をクリックします。
デフォルトのワークスペースの場所を指定していない場合、または Silk4J をはじめて起動する場合は、**ワークスペース起動ツール** ダイアログ ボックスが開きます。
2. ワークスペースの場所を指定して、**OK** をクリックします。Eclipse をはじめて起動する場合は、**ようこそ** ビューが表示されます。

Silk4J プロジェクトを作成する

新規 Silk4J プロジェクト ウィザードを使用して Silk4J プロジェクトを作成する際、このウィザードには、**新規 Java プロジェクト** ウィザードを使用して Java プロジェクトを作成する際に利用できるオプションと同じものが含まれています。さらに、この Silk4J ウィザードでは、Java プロジェクトを自動的に Silk4J プロジェクトにします。

1. Eclipse ワークスペースで、次のステップのいずれかを行います：
 - Silk Test ツールバー アイコン  の隣にある、ドロップダウン矢印をクリックし、**新規 Silk4J プロジェクト** を選択します。
 - 既存の Eclipse の場所へ Silk4J をインストールまたは更新した場合には、**ファイル > 新規 > その他...** を選択します。Silk4J フォルダを展開し、**Silk4J プロジェクト** をダブルクリックします。


新規 Silk4J プロジェクト ウィザードが開きます。

2. **プロジェクト名** テキスト ボックスに、プロジェクトの名前を入力します。
たとえば、*Tutorial* と入力します。
3. 残りのオプションについては、デフォルトの設定をそのまま利用します。
4. **次へ** をクリックし、他の設定を必要に応じて指定します。
5. **終了** をクリックします。JRE システム ライブラリーと必要な .jar ファイル (silktest-jtf-nodeps.jar と junit.jar) が入った、新しい Silk4J プロジェクトが作成されます。

Insurance Company Web アプリケーションのテストを記録する

Insurance Company Web アプリケーションで **Agent Lookup** ページまで移動する新しいテストを記録します。テクノロジーの種類ごとにテストを記録する方法やテスト アプリケーションを設定する方法の詳細な説明については、『Silk4J ユーザー ガイド』の「テストの作成」セクションを参照してください。

1. **パッケージ エクスプローラー**で、次のステップのいずれかを行います。

- プロジェクトの名前を右クリックし、**新規 > その他** を選択します。Silk4J フォルダを展開し、**Silk4J テスト** をダブルクリックします。
- Silk Test ツールバー アイコン  の横にあるドロップ ダウン矢印をクリックし、**Silk4J テストの記録** を選択します。
- 既存の Eclipse の場所へ Silk4J をインストールまたは更新した場合には、**ファイル > 新規 > その他...** を選択します。Silk4J フォルダを展開し、**Silk4J テスト** をダブルクリックします。

新規 Silk4J テスト ダイアログ ボックスが開きます。

2. **ソース フォルダ** テキスト ボックスで、使用するソース ファイルの場所を指定します。

ソース フォルダ テキスト ボックスは、選択したプロジェクトのソース ファイルの場所で、自動的に埋められています。

別のソース フォルダを使用するには、**参照...** をクリックし、使用するフォルダまで辿っていきます。

3. **パッケージ** テキスト ボックスに、パッケージ名を指定します。

たとえば、com.example と入力します。

既存のパッケージを使用するには、**参照** をクリックし、使用するパッケージを選択します。

4. **テスト クラス** テキスト ボックスに、テスト クラスの名前を指定します。

たとえば、AutoQuoteInput と入力します。

既存のクラスを使用するには、**参照** をクリックし、使用するクラスを選択します。

5. **テスト メソッド** テキスト ボックスに、テスト メソッドの名前を指定します。

たとえば、次のように入力します：autoQuote。

6. **終了** をクリックします。 **新規アプリケーション構成** ウィザードが開きます。

7. **Web サイト テスト構成** をダブルクリックします。 **新規 Web サイト構成** ページが開きます。

8. **ブラウザの種類** グループから、**Internet Explorer** を選択します。

その他のサポート対象ブラウザの種類のうちいずれかを使用すると、テストの再生はできますが記録はできません。

9. 以下のいずれかのステップを実行します。

- **既存のブラウザを使用する**：テストを構成する際に、すでに開いているブラウザを使用する場合には、このオプション ボタンをクリックします。たとえば、テストしたい Web ページがすでにブラウザ上に表示されている場合などに、このオプションを使用します。
- **新しいブラウザを開始する**：テストを構成する際に、新しいブラウザ インスタンスを開始する場合には、このオプション ボタンをクリックします。次に、**ブラウズする URL** テキスト ボックスで、開く Web ページを指定します。

このチュートリアルでは、開いているブラウザをすべて閉じてから、**新しいブラウザを開始する** をクリックして、<http://demo.borland.com/InsuranceWebExtJS/> を指定します。

10 **終了** をクリックします。Web サイトが開きます。Silk4J は基本状態を作成し、記録を開始します。

11 Insurance Company Web サイトでは、次のステップのいずれかを行います：

- a) **Select a Service or login** リスト ボックスから **Auto Quote** を選択します。 **Automobile Instant Quote** ページが開きます。

- b) 郵便番号と電子メールアドレスを適切なテキスト ボックスに入力し、自動車タイプをクリックして、**Next** をクリックします。
- c) 年齢を指定し、性別と運転履歴タイプをクリックして、**Next** をクリックします。
- d) 製造年、車種、モデルを指定し、財務情報タイプをクリックして、**Next** をクリックします。指定した情報の概要が現れます。
- e) 指定した **Zip Code** をポイントし、Ctrl+Alt を押して、スクリプトに検証を追加します。
表示されたどの情報に対しても、検証を追加することができます。
プロパティの検証 ダイアログ ボックスが開きます。
- f) **textContents** チェック ボックスをオンにし、**OK** をクリックします。検証操作が、郵便番号テキストに対するスクリプトに追加されます。

各ステップに相当する操作が記録されました。

12記録の停止 をクリックします。基本状態、テスト クラス、テスト メソッド、およびパッケージが作成されます。新しいクラスのファイルが開きます。

テストが期待通りの動作をするか確認するためにテストを再生します。必要な場合には変更をするために、テストを編集することも可能です。

テスト メソッドを再生する

パッケージ エクスプローラーで **AutoQuoteInput** クラスを右クリックし、**実行 > Silk4J テスト** を選択します。

テストの実行が完了すると、**再生の完了** ダイアログ ボックスが開きます。**結果の検討** をクリックして、完了したテストの TrueLog を確認します。この例では、テスト アプリケーションの **Zip Code** フィールドがクリアされていないので、検証は失敗するでしょう。

索引

S

Silk4J

クイックスタートチュートリアル 4
プロジェクトを作成する 4

ク

クイックスタートチュートリアル
概要 4
テストの再生 6
テストの作成 5

ち

チュートリアル

クイックスタート 4

て

テストクラス
作成 5
テストメソッド
記録 5
再生 6